

会 議 録

会議の名称	令和2年度 第2回 北河内夜間救急センター協議会（書面会議）
開催日時	令和3年（2021年）2月 4日（木）～2月16日（火）
開催方法	書面会議（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
出席者	北河内夜間救急センター協議会 会 長：伏見隆枚方市長 委 員：西端勝樹守口市長、広瀬慶輔寝屋川市長、東坂浩一大東市長、 宮本一孝門真市長、東修平四條畷市長、黒田実交野市長
欠席者	—
案件名	案件第1 北河内夜間救急センター協議会事務報告 案件第2 北河内夜間救急センター受診者状況報告 案件第3 議案第2号 令和3年度（2021年度）北河内夜間救急センター協議会 会計予算（案） 案件第4 議案第3号 北河内夜間救急センターの名称について
提出された 資料等の名称	資料1 北河内夜間救急センター協議会 事務報告 資料2 北河内夜間救急センター受診者状況（令和2年度） 資料3 令和3年度（2021年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算書（案） 資料4 北河内夜間救急センター 診療所及び協議会の名称について 参考資料1-① 北河内夜間救急センター受診者状況（令和元年4月～12月） 参考資料1-② 北河内夜間救急センター受診者状況（令和元年度） 参考資料2 オンライン資格確認システム導入に伴う追加的な財政補助について
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務報告及び受診者状況について確認された。 ・ 令和3年度（2021年度）北河内夜間救急センター協議会会計予算について承認された。 ・ 北河内夜間救急センターの診療所名の変更について承認された。
会議の公開、 非公開の別及び 非公開の理由	公開
会議録等の公表、 非公表の別及び 非公表の理由	公表
傍聴者の数	書面会議のため無し
所管部署 (事務局)	枚方市 健康福祉総務課

審 議 内 容

1. 審議経過

- ①令和3年2月4日（木） 事務局から委員へ資料を送付
- ②令和2年2月10日（水） 委員からの意見を集約
- ③令和2年2月16日（火） 会長に意見等を最終確認、事務局から委員へ結果を送付

2. 案件説明・意見等

案件1. 事務報告

（事務局）

資料1「北河内夜間救急センター協議会 事務報告」に基づき、以下の内容について事務報告を行った。

- ・令和2年7月20日 協議会を開催し、事務・事業報告を行った。また、令和元年度歳入歳出決算認定及び令和2年度補正予算（案）、令和2年度各市負担金の追加について承認された。
- ・令和2年10月13日 運営調整会議を開催し、患者実績の報告を行い、当センターの運営及び患者数減少に伴う診療体制について協議を行った。
- ・令和2年11月12日 令和2年4月～9月分の出納検査を実施。
- ・令和2年11月19日 令和2年度第2回幹事会を開催し、受診者状況の報告を行い、令和2年度補正予算（案）及び令和3年度予算（案）について承認された。
- ・令和3年1月26日 令和2年度第3回幹事会を開催し、受診者状況の報告を行い、令和3年度予算（案）及び北河内夜間救急センターの名称について承認された。

（委員）

意見等なし。

案件2. 北河内夜間救急センター受診者状況報告

（事務局）

資料2「北河内夜間救急センター受診者状況（令和2年度）」に基づき、以下のとおり令和2年度の受診者状況について報告を行った。

- ・住所地別は、受診者総数1,720人のうち北河内7市の受診者が1,673人で97.3%、7市以外の受診者が47人で2.7%。
- ・北河内7市の市別では守口市 39人 2.3%、枚方市 981人 57.0%、寝屋川市 322人 18.7%、大東市 65人 3.8%、門真市 46人 2.7%、四條畷市 67人 3.9%、交野市 153人 8.9%。
- ・7市以外としては、大阪市内、八幡市、高槻市ほか北摂、京都市・京都府内等。
- ・年齢別では、6歳未満まで1,164人、全体の67.7%を占めている。
- ・性別では、男子931人 54.1%、女子789人 45.9%。
- ・後送患者は93人で5.4%、このうち78人が後送先で入院。後送患者の入院率は83.9%。
後送先としては、市立ひらかた病院が73人で78.5%を占めている。
- ・今年度の受診者状況の傾向は、資料1と比較しやすいように昨年度の12月までの受診者状況を参考資料1-①として、添付している。
- ・今年度の12月までの受診者状況は、令和元年度の4月から12月までの総数と比較すると、3,542人、約67.3%減少しており新型コロナウイルスの影響が大きいと考えられる。
- ・住所地別の各市の割合や男女の割合、年齢構成等の割合は、特に大きな変化はなく、昨年度とほぼ同じ傾向となっている。
- ・昨年度の年間の受診者状況は、参考資料1-②のとおり。

（委員）

意見等なし。

案件 3. 議案第 2 号 令和 3 年度 (2021 年度) 北河内夜間救急センター協議会会計予算 (案)

(事務局)

資料3「令和3年度(2021年度)北河内夜間救急センター協議会会計予算書(案)」に基づき、以下のとおり事務局案を示し、承認された。

- ・令和3年3月から始まるオンライン資格確認システムの導入に伴い、導入に係る費用については、事業額の3/4が医療提供体制設備整備補助金の対象になることから、第2回幹事会で示した予算見積書(案)では、医療提供体制設備整備補助金として30万5,250円を諸収入に計上していたが、その後、追加的な財政補助として、令和3年3月までに顔認証付きカードリーダーの申し込みを行った医療機関・薬局に限定して、42万9千円を上限に実費補助を行う旨の周知があったことから、当センターの導入費用にあたる40万7千円を、医療提供体制設備整備補助金として計上する。
- ・オンライン資格確認システム導入に伴う追加的な財政補助に伴い、7市の負担金総額が10万1千円減となったことから、各市の負担金額も割合に応じて減額となる。
- ・以上の変更点を踏まえた予算書(案)について、1ページは議案第2号 令和3年度 北河内夜間救急センター協議会会計予算 第1条で、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ2億526万9千円と定めることを規定し、第2条では、一時借入金を規定している。
- ・2ページ第1表 歳入歳出予算の歳入については、負担金として、2億484万2千円、繰越金として1万円、雑入として41万7千円、歳入合計 2億526万9千円を計上している。歳出については、事務費として、2億521万5千円、公債費として、3万4千円、予備費として、2万円、歳出合計 2億526万9千円を計上している。
- ・3ページから7ページにかけては、区分ごとの詳細について記載している。
- ・8ページは、参考資料として、債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み、及び当該年度以降の支出予定額等について記載している。
- ・9ページ、枚方市一般会計予算書(案)(抜粋)の歳入について、診療収入として年間患者見込数を2,460人、患者1人当たりの平均単価を13,000円と見込んだ、3,198万円を計上している。歳出については、診療収入3,198万円と、枚方市負担分として9,711万8千円の合計1億2,909万8千円を計上している。
- ・最後10ページは、各市負担金の明細書となり、実績累計につきましては、令和元年11月から令和2年10月分の1年間の患者実績で算出している。

(委員)

意見等なし。

(事務局)

意見等なしのため、令和3年度(2021年度)予算について、承認いただいたものとする。

案件 4. 議案第 3 号 北河内夜間救急センターの名称について

(事務局)

資料4「北河内夜間救急センター 診療所及び協議会の名称について」に基づき、以下のとおり承認された。

- ・北河内夜間救急センターの名称変更について、診療所名のみを「北河内こども夜間救急センター」に変更し、協議会名は現行のまま「北河内夜間救急センター協議会」とする。
- ・今後の工事にかかる看板等の設置については、「北河内こども夜間救急センター」で進めていく。

(委員)

意見等なし。

(事務局)

意見等なしのため、北河内夜間救急センターの診療所名の変更について、承認いただいたものとする。

以上